

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	95	伊賀市交通計画策定事業	01	01	一般会計
基本施策	51	市内交通機関の利便性を高める	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			06	06	企画費
担当部課名	企画振興部企画調整課		102	102	地域振興経費
作成者氏名	山下 章光	連絡先	15	15	伊賀市交通計画策定事業
		内線2115			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	鉄道:近鉄大阪線、近鉄伊賀線、JR関西本線、JR草津線 バス:市内各路線(4条路線、21条路線、80条路線)	コミュニティバス、行政バスのサービス水準の基準づくり 近鉄伊賀線の維持存続とJR関西本線の近代化を推進する。
本年度事業内容	昨年度は、市内の都市特性と交通の現状を整理し、交通の問題と課題をまとめた。 本年度は、交通施策の方向性と交通施策具体的な指針を定め、施策をまとめる。 来年度は、バス路線の統廃合などに向けた個々路線の分析を行う。	
開始年度	平成 17 年度	終了年度 平成 20 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	1.2	1.6	1.6
人件費合計(A)	8,640	11,520	11,520
支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,662	4,759	3,746
委託料	2,363	3,500	3,000
その他	299	1,259	746
合計(A+B)	11,302	16,279	15,266
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財		4,000	
一般財源	11,302	12,279	15,266
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
-	式						
-	式						

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
-		式	目標 ( )		
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

18年度に交通計画を策定するが、その具体化には更に細部の計画を要する。19年は、バス路線の合理化に向けた根拠付けを行うための実行計画及び支所単位の地区計画を策定する。

評価	必要性	4	17年度は、現状分析と課題把握までであり、施策の具体化と実施については次年度以降となる。	総合評価
	有効性	4		B
	達成度	3		
	効率性	2		